

## 平成 20 年 2 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 12 月 14 日

上場会社名 株式会社サンワドー 上場取引所 JASDAQ  
 コード番号 7430 URL <http://www.sanwado.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村勝弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 葛西昭蔵 TEL (017) 782-3200

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 20 年 2 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 2 月 21 日 ~ 平成 19 年 11 月 20 日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 2 月期第 3 四半期	22,425	△2.1	236	△17.4	210	△18.5	△27	—
19 年 2 月期第 3 四半期	22,913	1.1	285	15.9	257	14.9	140	15.1
19 年 2 月期	30,967	—	366	—	338	—	187	—

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 2 月期第 3 四半期	△5	15	—	—
19 年 2 月期第 3 四半期	26	57	—	—
19 年 2 月期	35	58	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20 年 2 月期第 3 四半期	19,704		4,450		22.6	843	01	
19 年 2 月期第 3 四半期	19,509		4,520		23.2	856	28	
19 年 2 月期	20,137		4,586		22.8	868	77	

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20 年 2 月期第 3 四半期	46		△371		90		475	
19 年 2 月期第 3 四半期	82		△158		△299		482	
19 年 2 月期	13		△201		41		709	

2. 平成20年2月期の連結業績予想(平成19年2月21日～平成20年2月20日)  
第3四半期の業績は予定通り推移しており、平成19年10月5日に公表しました業績予想の見直しは  
おこなっておりません。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う  
特定子会社の異動) : 無  
(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料の記載内容のうち、将来の見通し及び計画に基づく予測には不確実な要素が含まれており、変動する可能性を有しております。従って実際の業績は現時点での判断に対して、大きく異なる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景に比較的順調に推移してきましたが、当社グループの拠点である地場の経済は、鉄鋼生産など一部に好調な部門もあるものの、全体の活動は低調で個人消費に力強さがありません。また、競合他社の出店が相次ぎ、営業環境は厳しさを増しています。

このような状況下で当社グループは、秋・冬物商品の品揃えを充実して顧客ニーズへの対応を図ってきましたが、残暑並びに初雪の遅れの影響で、冬用タイヤ、暖房用品、除雪用品等主力部門の出足が鈍く、この期間の売上はマイナスとなりました。一方、販管費の圧縮は計画どおりでしたが、売上総利益が減少したため、収益面では計画を下回りました。

この結果、当第3四半期の売上高は22,425百万円（前年同四半期比2.1%減）、営業利益は236百万円（前年同四半期比17.4%減）、経常利益は210百万円（前年同四半期比18.5%減）となりました。第3四半期純利益は、役員退職慰労引当金繰入60百万円と固定資産の減損損失79百万円の特別損失を計上した結果27百万円の純損失（前年同四半期は純利益140百万円）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期における総資産は19,704百万円となり、前連結会計年度末比433百万円の減少となりました。これは主に、受取手形及び売掛金219百万円、たな卸資産179百万円等の増加がありましたが、投資その他の資産345百万円、現金及び預金234百万円、有形固定資産214百万円等の減少によるものであります。

負債は15,253百万円となり、前連結会計年度末比297百万円の減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金288百万円、長・短借入金の純増199百万円等の増加がありましたが、設備支払手形、未払金等のその他の流動負債821百万円の減少によるものであります。

純資産は4,450百万円となり、前連結会計年度末比136百万円の減少となりました。これは主に、利益剰余金90百万円、評価・換算差額金45百万円の減少によるものであります。この結果、自己資本比率は22.6%となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期におけるキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、46百万円となりました。

主なプラス要因は、仕入債務の増加304百万円、減価償却費178百万円等であり、主なマイナス要因は、売上債権の増加221百万円、たな卸資産の増加179百万円等であります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、371百万円となりました。

主に有形固定資産の取得によるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は、90百万円であります。

主に長・短借入金の純増によるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成19年10月5日に公表いたしました数値から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

引当金の計上基準及びその他影響が僅少なものにつきましては、簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

①法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正法人税法に規定する償却方法により減価償却費を計上しております。

なお、この変更に伴う損益への影響は軽微であります。

②役員退職慰労金は、従来、支出時の費用として処理しておりましたが当第3四半期連結会計期間より内規に基づく当該連結会計期間末要支給額を役員退職慰労引当金として計上する方法に変更いたしました。

また、当第3四半期連結会計期間発生額2,010千円につきましては販売費及び一般管理費に計上し、過年度発生額60,580千円につきましては特別損失に計上しております。この結果、従来の会計処理方法に比べ、営業利益および経常利益は2,010千円減少し、税金等調整前四半期純利益は62,590千円減少しております。

## 1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年2月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年2月期 第3四半期末)	増 減		(参考)前期末 (平成19年2月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>(資産の部)</b>					
<b>I 流動資産</b>					
現金及び預金	505,681	499,150	△6,531	△1.3	733,373
受取手形及び売掛金	538,067	539,187	1,120	0.2	319,608
有価証券	10,000	—	△10,000	—	10,000
たな卸資産	5,544,580	5,553,147	8,567	0.2	5,373,656
その他	216,605	220,553	3,948	1.8	247,332
流動資産合計	6,814,934	6,812,039	△2,895	△0.0	6,683,971
<b>II 固定資産</b>					
有形固定資産	8,110,411	8,317,624	207,213	2.6	8,531,996
無形固定資産	23,651	21,793	△1,858	△7.9	23,572
投資その他の資産	4,560,993	4,553,107	△7,886	△0.2	4,898,270
固定資産合計	12,695,056	12,892,525	197,469	1.6	13,453,839
資産合計	19,509,990	19,704,564	194,574	1.0	20,137,810
<b>(負債の部)</b>					
<b>I 流動負債</b>					
支払手形及び買掛金	4,311,513	4,053,880	△257,633	△6.0	3,765,092
短期借入金	1,810,000	1,550,000	△260,000	△14.4	1,650,000
一年以内返済予定長期借入金	2,433,010	1,496,820	△936,190	△38.5	2,031,360
一年以内償還予定社債	900,000	1,360,000	460,000	51.1	900,000
その他	820,370	761,330	△59,040	△7.2	1,583,058
流動負債合計	10,274,894	9,222,031	△1,052,863	△10.2	9,929,510
<b>II 固定負債</b>					
社債	3,250,000	2,660,000	△590,000	△18.2	3,130,000
長期借入金	1,277,720	3,136,375	1,858,655	145.5	2,302,430
その他	186,495	235,337	48,842	26.2	189,048
固定負債合計	4,714,215	6,031,712	1,317,497	27.9	5,621,478
負債合計	14,989,109	15,253,743	264,634	1.8	15,550,989
<b>(純資産の部)</b>					
<b>I 株主資本</b>					
資本金	704,025	704,025	—	—	704,025
資本剰余金	747,805	747,805	—	—	747,805
利益剰余金	3,066,951	3,023,965	△42,986	△1.4	3,114,509
自己株式	△128	△128	—	—	△128
株主資本合計	4,518,652	4,475,666	△42,986	△1.0	4,566,211
<b>II 評価・換算差額等</b>	2,229	△24,844	△27,073	—	20,610
純資産合計	4,520,881	4,450,821	△70,060	△1.5	4,586,821
負債、純資産合計	19,509,990	19,704,564	194,574	1.0	20,137,810

## 2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年2月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年2月期 第3四半期)	増 減		(参考)前期 (平成19年2月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>I 売上高</b>	22,913,063	22,425,453	△487,610	△2.1	30,967,934
<b>II 売上原価</b>	17,861,749	17,314,245	△547,504	△3.1	24,048,424
売上総利益	5,051,313	5,111,208	59,895	1.2	6,919,509
<b>III 販売費及び一般管理費</b>	4,765,427	4,875,106	109,679	2.3	6,552,566
営業利益	285,885	236,101	△49,784	△17.4	366,943
<b>IV 営業外収益</b>	104,651	132,397	27,746	26.5	140,506
<b>V 営業外費用</b>	132,771	158,478	25,707	19.4	168,575
経常利益	257,766	210,020	△47,746	△18.5	338,875
<b>VI 特別利益</b>	53,929	4,870	△49,059	△91.0	53,929
<b>VII 特別損失</b>	33,357	140,699	107,342	321.8	34,846
税金等調整前四半期(当期)純利益	278,338	74,192	△204,146	△73.3	357,958
税金費用	138,050	101,381	△36,669	△26.6	170,110
四半期(当期)純利益	140,288	—	—	—	187,847
四半期純損失	—	27,188	—	—	—

## 3. (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第3四半期連結会計期間(自平成18年2月21日 至平成18年11月20日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年2月20日残高	704,025	747,805	2,990,759	△128	4,442,460
第3四半期連結会計期間中の 変動額					
剰余金の配当			△52,797		△52,797
利益処分による役員賞与			△11,300		△11,300
第3四半期純利益			140,288		140,288
株主資本以外の項目の第3四半期 連結会計期間中の変動額(純額)					
第3四半期連結会計期間中の 変動額の合計	—	—	76,191	—	76,191
平成18年11月20日残高	704,025	747,805	3,066,951	△128	4,518,652

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年2月20日残高	42,916	42,916	4,485,377
第3四半期連結会計期間中の 変動額			
剰余金の配当			△52,797
利益処分による役員賞与			△11,300
第3四半期純利益			140,288
株主資本以外の項目の第3四半期 連結会計期間中の変動額(純額)	△40,687	△40,687	△40,687
第3四半期連結会計期間中の 変動額の合計	△40,687	△40,687	35,504
平成18年11月20日残高	2,229	2,229	4,520,881

当第3四半期連結会計期間(自平成19年2月21日 至平成19年11月20日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年2月20日残高	704,025	747,805	3,114,509	△128	4,566,211
第3四半期連結会計期間中の 変動額					
剰余金の配当			△63,356		△63,356
第3四半期純損失			△27,188		△27,188
株主資本以外の項目の第3四半期 連結会計期間中の変動額(純額)					
第3四半期連結会計期間中の 変動額の合計	—	—	△90,544	—	△90,544
平成19年11月20日残高	704,025	747,805	3,023,965	△128	4,475,666

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成19年2月20日残高	20,610	20,610	4,586,821
第3四半期連結会計期間中の 変動額			
剰余金の配当			△63,356
第3四半期純損失			△27,188
株主資本以外の項目の第3四半期 連結会計期間中の変動額(純額)	△45,455	△45,455	△45,455
第3四半期連結会計期間中の 変動額の合計	△45,455	△45,455	△136,000
平成19年11月20日残高	△24,844	△24,844	4,450,821



前連結会計年度(自平成18年2月21日 至平成19年2月20日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年2月20日残高	704,025	747,805	2,990,759	△128	4,442,460
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当(注)			△52,797		△52,797
役員賞与の支給(注)			△11,300		△11,300
当期純利益			187,847		187,847
株主資本以外の項目連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	—	—	123,750	—	123,750
平成19年2月20日残高	704,025	747,805	3,114,509	△128	4,566,211

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年2月20日残高	42,916	42,916	4,485,377
連結会計年度中の変動額			
剰余金の配当(注)			△52,797
役員賞与の支給(注)			△11,300
当期純利益			187,847
株主資本以外の項目連結会計年度中の変動額(純額)	△22,306	△22,306	△22,306
連結会計年度中の変動額合計	△22,306	△22,306	101,443
平成19年2月20日残高	20,610	20,610	4,586,821

(注) 前期の定時株主総会における利益処分によるものであります。

## 4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区 分	前年同四半期 (平成19年2月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年2月期 第3四半期)	(参考)前期 (平成19年2月期)
	金 額	金 額	金 額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期(当期)純利益	278,338	74,192	357,958
減価償却費	160,748	178,173	226,789
売上債権の増減額(増加：△)	△163,910	△221,869	55,963
たな卸資産の増加額	△483,382	△179,490	△312,458
仕入債務の増減額(減少：△)	462,874	304,932	△99,690
その他	153,060	151,659	119,067
小 計	407,728	307,597	347,629
法人税等の支払額	△253,455	△162,247	△241,572
その他	△71,547	△99,049	△92,812
営業活動によるキャッシュ・フロー	82,724	46,300	13,244
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有形固定資産の取得による支出	△228,274	△515,688	△245,649
有形固定資産の売却による収入	21,910	30	23,615
投資有価証券の取得による支出	△115,295	△13,181	△168,560
投資有価証券の売却による収入	92,298	11,643	92,298
保証金・敷金の差入による支出	△152,868	△243,230	△206,313
保証金・敷金の返金による収入	222,018	385,822	303,941
その他	1,836	3,074	△826
投資活動によるキャッシュ・フロー	△158,374	△371,529	△201,494
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入れによる収入	535,000	2,085,000	1,725,000
短期借入金の返済による支出	△1,775,000	△2,185,000	△3,125,000
長期借入れによる収入	1,700,000	2,230,000	3,030,000
長期借入金の返済による支出	△1,630,420	△1,930,595	△2,337,360
社債の発行による収入	1,475,155	785,935	1,475,155
社債の償還による支出	△530,000	△810,000	△650,000
配当金の支払額	△52,471	△62,838	△52,608
その他	△21,422	△22,200	△23,958
財務活動によるキャッシュ・フロー	△299,159	90,301	41,228
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	△22	186	16
<b>V 現金及び現金同等物の増減額(減少：△)</b>	△374,832	△234,740	△147,004
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	856,903	709,899	856,903
<b>VII 現金及び現金同等物の期末残高</b>	482,071	475,158	709,899

## 5. 販売の状況

当四半期における部門別・商品別販売実績は次のとおりであります。

(単位：千円、%)

区 分		前年同四半期 (平成19年2月期 第3四半期)		当四半期 (平成20年2月期 第3四半期)		前年 同期比	(参考) 前期 (平成19年2月期)	
		金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
小 売	リビング	5,868,474	25.6	5,788,496	25.8	98.6	7,999,389	25.8
	ペット&グリーン	3,313,830	14.5	3,473,294	15.5	104.8	4,379,318	14.2
	カー・レジャー	3,637,885	15.9	3,446,605	15.4	94.7	4,785,470	15.5
	食 品	3,402,672	14.8	3,465,965	15.4	101.9	4,680,861	15.1
	D I Y	1,782,887	7.8	2,024,189	9.0	113.5	2,521,067	8.1
	家 電	2,037,298	8.9	1,855,569	8.3	91.1	2,881,404	9.3
	ブ ラ ン ド	1,696,267	7.4	1,478,017	6.6	87.1	2,451,106	7.9
	そ の 他	826,776	3.6	566,054	2.5	68.5	808,581	2.6
小売計		22,566,093	98.5	22,098,191	98.5	97.9	30,507,199	98.5
卸売		346,969	1.5	327,261	1.5	94.3	460,734	1.5
合計		22,913,063	100.0	22,425,453	100.0	97.9	30,967,934	100.0

- (注) 1. 数量については取扱商品が多岐にわたり数量表示が困難なため記載を省略いたしました。
2. 金額には、消費税等は含まれておりません。
3. 商品カテゴリーを正確に把握するため、当期から小売部門の商品区分を変更いたしました。これに伴い、前期における(1)ホームセンター部門の①カー・レジャー用品、②リビング用品、③D I Y用品、④カルチャー・ホビー用品及び(2)専門店部門の①家電、②カー用品、③ブランドショップ、④業務スーパーの区分から、上記①リビング、②ペット&グリーン、③カー・レジャー、④食品、⑤D I Y、⑥家電、⑦ブランド、⑧その他の区分に変更しております。
- なお、前年同四半期及び前期分については変更後の区分に組み替えて表示しております。
4. 小売部門の商品別の各構成内容は、次のとおりであります。
- (1) リビング  
(日用雑貨、季節・催事用品、家庭用品、衣料・服飾、文具、インテリア、シューズ、玩具、CD、100円ショップ、たばこ)
  - (2) ペット&グリーン  
(園芸用品、ペット用品)
  - (3) カー・レジャー用品  
(カー用品、釣り用品、スポーツ・レジャー・自転車)
  - (4) 食品  
(食品、業務スーパー、酒)
  - (5) D I Y用品  
(大工、エクステリア用品、リフォーム)
  - (6) 家電
  - (7) ブランド
  - (8) その他